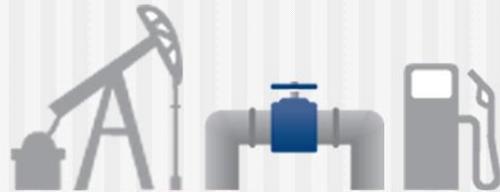


MLP市場アップデート

情報提供資料 2020年1月



MLP市場の動向

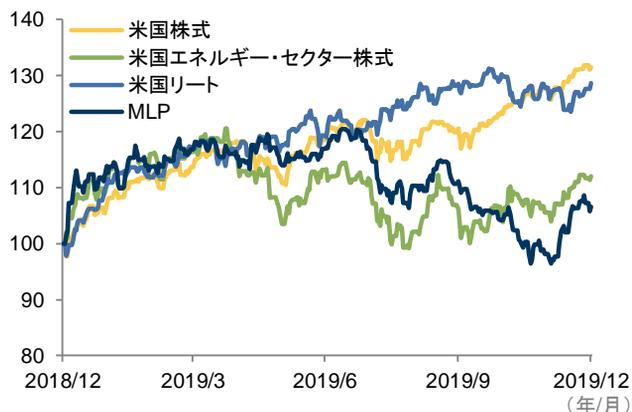
- 12月のMLP市場(アレリアンMLP指数トータル・リターン、米ドル・ベース)は、米中貿易交渉の進展や、原油価格上昇に伴う川上事業へ対する懸念の低下が、MLPの中心事業である川中事業にもプラスに寄与したことなどを背景に、前月末比で8.53%上昇しました。また、原油価格は、12月6日の「OPECプラス」の会合で日量約50万バレルの追加減産が合意されたことなどを背景に上昇しました。
- 2020年に入り、米国防総省がイラン革命防衛隊の司令官を殺害したと公表したことから、地政学リスクが意識されました。その後の両国の対応を巡って、一時原油をはじめとした商品価格が乱高下しており、引き続き注視が必要です。

MLP市場の推移

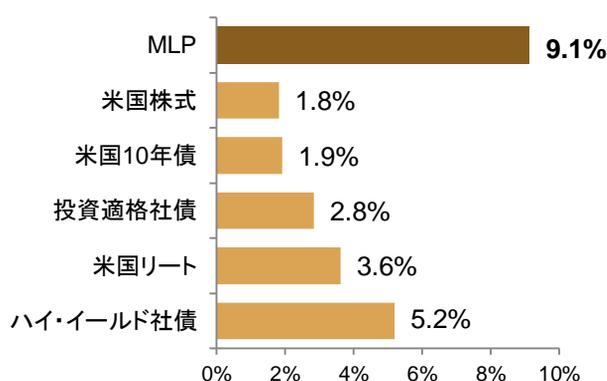
米国 各資産の騰落率	価格*	2019年12月	年初来
MLP		8.53%	6.56%
米国株式		3.02%	31.49%
米国エネルギー・セクター株式		6.20%	12.09%
米国リート		0.61%	28.66%
原油 (WTISポット)	61.06	10.68%	34.46%
天然ガス (先物)	2.19	-4.03%	-25.54%

騰落率は米ドルベース、トータル・リターン *2019年12月31日時点

<過去1年のリターン推移>



<各資産クラスの利回り>



出所:ブルームバーグ、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

(左図)米ドルベース、期間:2018年12月31日~2019年12月31日、2018年12月31日を100として指数化、(右図)2019年12月31日時点

各インデックス:MLP:アレリアンMLP指数、米国株式:S&P500指数、米国エネルギー・セクター株式:S&Pエネルギー・セクター・セレクト指数、

米国リート:NAREITエクイティ・リート指数、ハイ・イールド社債:ブルームバーグ・パークレイズ米国ハイ・イールド社債指数、

投資適格社債:ブルームバーグ・パークレイズ米国総合社債指数、米国10年債:ジェネリック米国10年国債

MLPセクター別騰落率	2019年12月	年初来
エネルギー・サービス	10.15%	23.53%
集積パイプライン・分離施設	9.12%	-7.60%
探鉱・生産	7.60%	2.92%
天然ガス・パイプライン	7.26%	16.48%
精製石油パイプライン	6.57%	29.67%
原油パイプライン	4.97%	3.83%
天然資源	4.50%	-11.48%
川下	3.38%	28.80%
海運	2.02%	16.65%
ジェネラル・パートナー	10.26%	-5.09%

出所:Yorkville 騰落率は米ドルベース、トータル・リターン 2019年12月31日時点

本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料は、弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された過去のデータは、将来の結果を示唆あるいは保証するものではありません。本資料に記載された見解は情報提供を目的とするものであり、いかなる投資助言を提供するものではなく、また個別銘柄の購入・売却・保有等を推奨するものでもありません。記載された見解は資料作成時点のものであり、将来予告なしに変更する場合があります。個別企業あるいは個別銘柄についての言及は、当該個別銘柄の売却、購入または継続保有の推奨を目的とするものではありません。本資料において言及された証券について、将来の投資判断が必ずしも利益をもたらすとは限らず、また言及された証券のパフォーマンスと同様の投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく(1)複写、写真複写、あるいはその他のいかなる手段において複製すること、あるいは(2)再配布することを禁じます。 © 2020 Goldman Sachs. All rights reserved. <191172-OTU-1118156>